

令和5年8月31日

国土交通大学校

施工企画〔建設機械・機械設備〕（専門コース）の研修の研修員を募集します！

【集合研修】

～建設機械及び土木機械設備に関する最新の動向や専門的な技術・知識が習得できます～

この研修では、建設機械や土木機械設備に関する業務を担当する国・地方公共団体等の課長級職員を対象に、次世代型インフラロボットやICT技術の活用(i-Construction・DX)、無人化施工技術、水門・ポンプ設備などの土木機械設備の技術動向とBIM/CIM活用実践と維持管理に関しても専門知識の習得や最新の動向などが学べます。

また、大規模災害時の機械関係の対応事例や受注者側から見た機械設備の課題、技術を伝承するための失敗知識の活用などの幅広い知識も学べるカリキュラムとしています。

本研修は地方公共団体職員の方々の積極的な参加を歓迎致します。

■ 研修内容

- ①建設機械・土木機械設備における諸施策実施の背景の理解と指導能力の向上
- ②土木機械設備に関する課題の習得及び危機管理対応能力の向上

■ 対象者（定員30名）

国土交通省、内閣府沖縄総合事務所、都道府県、政令指定都市、特別区、市又は独立行政法人等の技術系職員で、建設機械又は土木機械設備に関する業務を担当する事務所の課長又は同等クラスの職員。

■ 研修期間・経費

令和5年12月4日(月)～令和5年12月7日(木) 4日間

場所：国土交通大学校 小平本校

〒187-8520 東京都小平市喜平町2-2-1

経費（予定）：食費 1,550円/日 寮費：1,250円/日

テキスト代(予定)20,000円（いずれも税込み）

■ 募集期間 令和5年10月12日(木)まで

● 講義（上）課題研究発表（下）の様子



募集状況については、国土交通大学校ホームページにも掲載しておりますので、ご覧ください。

[\(https://www.col.mlit.go.jp/\)](https://www.col.mlit.go.jp/)

【研修参加者の声（令和4年度）】

- ・建設機械、機械設備の全国的な技術動向や最新技術、問題点などが知ることが出来た。また、今後の建設業全体についての話も聞くことが出来た。
- ・最新の動向に触れ見識が広がった。1講習会では得られない内容の多さはこれからも必要だと思う。
- ・機構の研修において受けることが出来ない内容の講義が多くあり大変勉強になった。

【お問い合わせ先】

国土交通大学校建設部
建設第二科長 田島
菅原

TEL 042-321-0645

FAX 042-321-8088

Mail col-kensetsu@gxb.mlit.go.jp